

# 横浜市立千秀小学校 平成28年度 体育・健康プラン ～体育・健康に関する指導の全体計画～

## 1 中期学校経営方針

### (1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標
<p>○学校教育目標を実現するために、全ての児童が豊かに自己実現できる学校づくりを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分かる喜び、できる楽しさを成就する授業づくりの推進のもと、本校に学ぶ全ての子が、自分の学びに自信をもった姿が育成されています。</li> <li>・多様な触れ合いの中、心と心を通い合わせ、共に生きる豊かな人間性と社会性をもった姿が具現化されています。</li> <li>・体力づくり・仲間づくりを目指した多様な運動機会を充実させ、全ての子が、命の尊さを知り、健やかな心と体を育むために努力しています。</li> <li>・本校に学ぶ全ての子の幸せのために小中一貫教育推進ブロックや家庭・地域と連携し、信頼に応えられる学校づくりを進めています。</li> </ul>

### (2) 学力向上に向けた重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野	取組目標	具体的取組
<b>確かな学力 (学習指導)</b>	各種運動機会を大切にし、体力の向上を目指すとともに、基本的な健康生活に関する意識付けを図り、安全への対応力の育成に全校で取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○体力テスト等各種検査に基づいた体育科授業の改善を図り、運動のもつ良さの体験を重ねつつ運動意欲を高め、調和のとれた身体の成長を図る。</li> <li>○陸上・球技・水泳等、各種特別クラブの運営・地域大会への積極的参加など、多様な運動機会を提供し、運動生活の日常化を図り、逞しい心身の育成につなげる。</li> <li>○各種防災・安全に関わる教育の中、危機意識の育成・健康生活の良さの実感を図る。</li> </ul>
<b>担 当</b>		

## 2 体育健康に関する実態把握

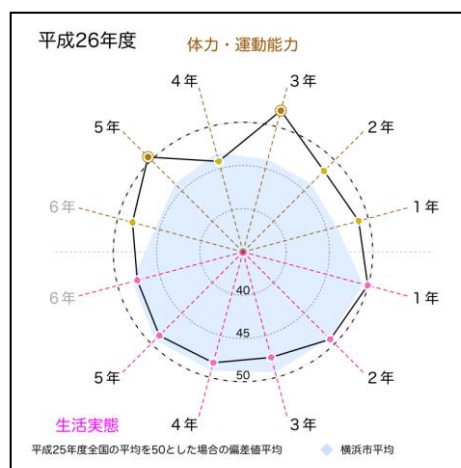
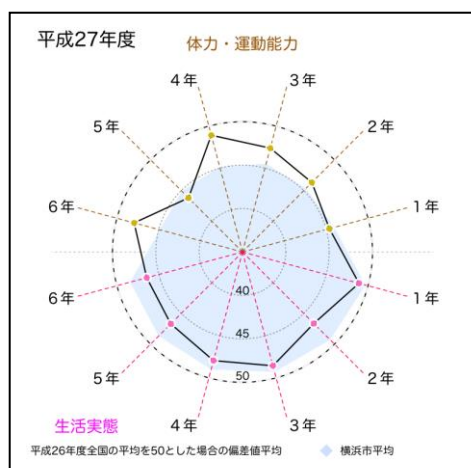
### (1) 体育・健康に関する実態

- ・緑濃く、豊かな環境に恵まれ、十分に体を使って育ってきているかと思われがちであるが、児童数の少なさや学区の広さ等の理由から、友達と誘い合って遊ぶなど、体を動かす習慣の定着に差が大きい。
- ・3年生以上の児童のうち、約半数が朝の特別スポーツクラブに所属し、陸上や球技に親しんでいる。そういった子は、休み時間に進んで体を動かす児童にも当てはまっている。
- ・健康生活という観点では、食事、睡眠はしっかりとれており、健康に関する意識も強い。反面、危険への認識が十分に育っているとは云えないこともあり、配慮を要するところがある。
- ・保健室の利用状況(傷病の状況)は、他校に比較して少なく、目や頭など重大となるけがも多くない。
- ・1校1実践運動の取組の様子をみると、楽しみにしながらしっかり取り組んでいる子どもがほとんどである。

### (2) 体力の概要と要因の分析

- ・新体力テストの結果では、市平均に比べ、全体的に同程度か若干上回っている結果であるが、全国平均と比較すると、かなり劣っているといえる。能力別に見ると持久力、敏捷性

に優れ、柔軟性、走・跳・投・筋力といった、運動の基本となる分野の向上が課題である。個人の結果を見ると二極化傾向が強く、下位児童の運動の少なさが結果に結びついている。



### 3 体育・健康に関する具体的取組

#### 教科

##### 《体育科での取組》

- ・個の体力状況に対応した課題設定をし、十分な運動量の確保のもと、創造力豊かに運動課題の解決を行う能力と態度を育てる。
- ・運動を通して、相手の立場や仲間の意思を尊重する態度を養うとともに、全力での活動をする中で、公正・協力・責任などの態度を育てる。
- ・保健学習では、生活の事例を用いた学習（ケーススタディー）を取り入れ、よりよく問題を解決していくような資質や能力を育成する。

##### 《他教科での取り組み》

- ・家庭科では、食育との関連を図る。
- ・教科全体で危険への予知と配慮について学ぶ。

#### 道徳・特活・総合

- ・運動会では、体育科で培った資質・能力をさらに発展させ、走力・調整力を中心とした体力向上と集団での仲間意識の向上を図る
- ・市体育大会・区球技大会等の他校との交流に機会には、交流だけでなく自分の技能の発揮とよい動きの学びの場とする
- ・保健委員会・学校保健委員会等での健康保持・増進に関する取組の推進・歯科巡回指導・発育測定・健康診断

#### 課外活動

- ・3年生以上の児童を中心とした朝の特別スポーツクラブ・スマイル活動（縦割り）
- ・運動委員会による、長縄集会、ドッジボール大会
- ・年間を通した縄跳び運動の取り組み（なわとび体操）
- ・全校児童による持久走月間の取り組み
- ・石蹴り、ゴム跳び等日常的に運動遊びに触れる環境づくり

### 平成28年度 千秀小学校 体力向上1校1実践

《名称》 元気アップ 千秀

《ねらい》 運動の機会や場を確保したり、運動委員会が中心となり全校で取り組めるような体育的な活動を企画・運営したりすることにより、運動の楽しさを味わわせ、児童の体力の向上を図る。

《内容》 ○朝の時間、休み時間などを活用した外遊びや運動の推進や、縄跳び運動・ドッジボール大会などの体育的企画・持久走月間などの取り組みの推進。  
○体力テスト等の各種調査の分析、体育科授業への反映を促す情報提供。

《指標》 ○行事後の振り返り ○生活実態調査